

2020年7月27日

関係各位

本学における新型コロナウイルス感染者について（第2報）

中部学院大学
学長 古田 善伯
中部学院大学短期大学部
学長 片桐 多恵子

7月24日にお知らせしました本学学生が新型コロナウイルス感染症の「陽性」と判定されましたことを受け、保健所の指導により当該学生と濃厚接触が疑われる者128名に対してPCR検査を実施しました。

検査の結果、9名が新型コロナウイルス感染症の「陽性」と判定されましたので報告いたします。

今回このような複数名における学生が陽性の判定を受け、関係者のみなさま方には大変なご心配とご迷惑をおかけしておりますことを深くお詫び申し上げます。

1 経緯

7月23日(木) 深夜 中部学院大学 学生1名の「陽性」が判明 ※既報の通り。

7月24日(金) 保健所の指導の下、当該学生と濃厚接触の疑いがある学生・事務職員128名に対してPCR検査を実施

7月25日(土)～26日(日) 上記の検査を受けた者の内、学生9名が「陽性」判定

2 対象者

中部学院大学

学生1名(7月23日判明)

学生9名(7月25日～26日判明)

※全員が硬式野球部員 同部寮生8名、自宅生2名

※中部学院大学短期大学部に該当学生はございません。

3 学内対応等

新たに陽性と判定された学生は、保健所からの指示により入院して療養を行っております。また、陰性と判定された学生は、自宅等に待機をし、2週間の健康観察を行っております。

本学では、既に4月より全科目を遠隔授業としていますが、一部に限定して6月中旬より再開した特別対面授業(定期試験を含む)を全て休講としました。また、キャンパスの立入禁止措置(学外者含む)を講じた他、キャンパス内の消毒作業を行いました。さらに、学外で行う実習を延期し、市民講座や部活動・サークル活動、課外活動等を全面的に活動停止としております。

なお、硬式野球部の寮については、これまでも衛生管理に努めてまいりましたが今回、保健所からの指導に基づき、一層、消毒等の徹底を図ってまいります。

今後、保健所等、関係機関との連携を取り、学生や教職員への感染症防止対策を徹底するとともに、必要な最新情報を提供してまいります。

※感染した学生・ご家族等の人権尊重・個人情報保護に関して、十分にご理解とご配慮をお願いいたします。